

報道関係者各位
ニュースリリース

「第7回 関西物流展」に出展

－ 荷主に求められる「実態把握」と「説明責任」をETCで支援－

古野電気株式会社(本社:兵庫県西宮市、代表取締役社長執行役員:古野幸男、以下、当社)は、2026年4月8日(水)～10日(金)にインテックス大阪で開催される「第7回 関西物流展(KANSAI LOGIX 2026)」において、事業所や物流施設における業務車両管理を自動化・パッケージ化した車両入退管理サービス「FLOWVIS」(以下、FLOWVIS)を出展します。



2026年4月1日に改正物流効率化法^{※1}が施行され、荷待ち・荷役時間の削減や生産性向上に向けた取り組みは計画検討段階から実行フェーズへ移行しています。このような中、当社では入退場管理を起点に荷待ち・滞在時間の客観的な把握と記録を実現し、荷主企業に求められる説明責任への対応や継続的な改善について現場負荷を抑えながら推進するための実践的なソリューションを提案します。また当社ブースでは、新法対応やCLO(物流統括管理者)設置^{※2}後に求められる現状把握・KPI設定・中長期計画策定に向けたデータ整備など、企業が直面する実務レベルの課題についても、具体的な活用例を交えて紹介します。

■サービス概要および主な特徴

FLOWVISは「ETC」認証と「車番」認証の両方を用いて車両を“確実に”検知・識別する車両入退管理サービスです。

① 車両を“確実に”検知・識別してゲート入退制御

高速道路での高い信頼性と認識率の「ETC」認証と、全車両に付いている「車番」認証を組み合わせることで、より高精度な車両入退管理を実現します。本サービスはバースゲート以外にもシャッターやチェーンゲートなど様々なゲート機器に対応しています。※ゲートレス運用も可能

② 入退場管理に必要な機能をパッケージ化

入退車両の画像確認や検索、記録データの呼び出しなど一通りの機能をどなたでも容易に操作できるソフトウェアとセットで提供します。複数の入退場口の一元管理やゲート以外の各種機器制御に対応しており、パトライト点灯による車両(許可・無許可)の区別や電光掲示板による来場通知・車両誘導など、顧客の要望に応じた業務効率化・コスト削減が可能です。

③ API提供による他社システムとの連携

FLOWVIS APIにより、機器制御のみならず受付・バース予約や倉庫管理システム、車両位置管理システムなどと連携することで、より円滑な施設運用への機能拡張にも備えています。

④ 待機時間など充実の可視化ツール

ゲート別通行数や入退別通行数、さらには会社別滞在時間や滞在時間別台数など、日別・期間別で表示するグラフ化ツールの機能を新たに付与することで荷待ち・荷役時間を可視化します。また、数値に基づくエビデンスを提供することで、可視化から分析まで一気通貫で業務改善を支援します。

※1 改正物流効率化法...トラックドライバーの賃上げ原資の確保や物流の生産性向上を図るため、荷待ち・荷役時間の削減や多重下請構造の是正等を進めるため、荷主・物流事業者に対する規制的措置を導入する法律です。

※2 CLO(物流統括管理者)設置...CLO 設置は、物流の 2024 年問題への対策として、政府によって法制化されています。特定荷主が行う事業運営上の重要な決定に参画する管理的地位にある者をもって充てる役割で、自社の戦略をふまえたサプライチェーン全体におけるロジスティクスに対する責任を負います。

■出展内容

ETC 活用 車両入退管理サービス「FLOWVIS」

<https://www.furuno.com/jp/dsrc/flowvis/>

■展示会概要

名称:「第7回 関西物流展 (KANSAI LOGIX2026)」

日程:2026年4月8日(水)～10日(金)

会場:インテックス大阪

当社ブース:5号館「D4-51」

<https://www.kansai-logix.com/>

来場事前登録はこちら

<https://www.kansai-logix.com/registration/notice/>

■本サービスに関するお問い合わせ先

古野電気株式会社 システム機器事業部 第一営業部

営業課 TEL : 0798-33-7510

東京支店 TEL : 03-5624-7473



**FURUNO
MIRAI
PULSE**

FURUNO MIRAI PULSE では、当社が展開する新規事業や最新技術、共創企業との取り組み、地域交流やイベントなど様々な情報を伝達していきます。(※Pulse : 脈拍・振動(急激に変化する)単発信号)

<https://future-vision.furuno.co.jp/mirai-pulse/>

以上